



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月28日

上場会社名 江崎グリコ株式会社

上場取引所 東

コード番号 2206 URL <https://www.glico.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江崎勝久

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 松本節範

TEL 06-6477-8404

四半期報告書提出予定日 平成29年8月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	88,814	0.1	6,567	△16.2	7,483	0.3	5,236	△5.8
29年3月期第1四半期	88,747	4.2	7,840	36.6	7,462	15.5	5,558	22.5

(注)包括利益 30年3月期第1四半期 6,523百万円 (34.3%) 29年3月期第1四半期 4,856百万円 (4.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	79.64	—
29年3月期第1四半期	84.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	326,461	203,117	60.3	2,993.84
29年3月期	324,118	198,434	59.4	2,927.10

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 196,911百万円 29年3月期 192,449百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	20.00	—	30.00	50.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)29年3月期期末配当金の内訳 普通配当20円00銭 記念配当10円00銭

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	195,800	5.1	15,300	△6.8	16,100	△1.2	11,200	△3.1	170.35
通期	375,000	6.2	25,000	3.1	26,200	△0.6	17,800	△1.9	270.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	69,430,069 株	29年3月期	69,430,069 株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	3,657,756 株	29年3月期	3,682,471 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	65,756,672 株	29年3月期1Q	65,602,547 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年6月30日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境や企業収益の改善等により、景気は総じて緩やかな回復基調で推移しました。一方で、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響が懸念され、先行きは依然として不透明な状況が続きました。このような状況の中で、当社グループは、主力品を軸とした売上拡大や新製品・系列品の発売、量販店やCVSでの販売対策等を積極的に展開いたしました。

その結果、売上面では、冷菓部門、食品部門、牛乳・乳製品部門は前年同期を下回りましたが、菓子部門、食品原料部門、その他部門が前年同期を上回ったため、当第1四半期連結累計期間の売上高は88,814百万円となり、前年同期(88,747百万円)に比べ0.1%の増収となりました。

利益面につきましては、売上原価率は、販売品種構成の変化や食品原料部門の売上原価率の改善等により、全体ではダウンしましたが、販売費及び一般管理費は、積極的な販売促進策によって、広告宣伝費及び販売促進費等が増加しました。その結果、営業利益は6,567百万円で前年同期(7,840百万円)に比べ1,272百万円の減益となりました。為替差損の減少によって、経常利益は7,483百万円と前年同期(7,462百万円)に比べ21百万円の増益となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,236百万円となり、前年同期(5,558百万円)に比べ、321百万円の減益となりました。

各セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

・セグメント別の概況

(単位：百万円、%)

セグメント	売上高			営業利益		
	当第1四半期 連結累計期間	対前年同期 増減額	対前年 同期比(%)	当第1四半期 連結累計期間	対前年同期 増減額	対前年 同期比(%)
菓子	28,515	51	100.2	2,362	△769	75.4
冷菓	24,540	△673	97.3	2,671	△442	85.8
食品	4,255	△27	99.4	△71	53	—
牛乳・乳製品	24,376	△132	99.5	1,137	△405	73.7
食品原料	3,008	210	107.5	379	152	166.9
その他	4,117	638	118.4	△31	△76	—
調整	—	—	—	119	214	—
合計	88,814	67	100.1	6,567	△1,272	83.8

(注) 調整の内容は、セグメント間取引消去・その他調整額及び各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

<菓子部門>

売上面では、国内は“GABA(ギャバ)”“カプリコ”“神戸ローストショコラ”等のチョコレート製品が前年同期を上回り、全体では前年同期を上回りました。海外は、タイ及び米国子会社は前年同期を上回りましたが、それ以外の子会社は前年同期を下回りました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は28,515百万円となり、前年同期(28,464百万円)に比べ0.2%の増収となりました。

利益面では、海外子会社の売上原価率のアップ及び販売促進費・広告宣伝費の増加等によって、営業利益は2,362百万円となり、前年同期(3,131百万円)に比べ、769百万円の減益となりました。

<冷菓部門>

売上面では、“牧場しぼり”“パピコ”等が前年同期を上回り、“ジャイアントコーン”も堅調に推移しました。一方、卸売販売子会社売上は、得意先の帳合変更の影響等により前年同期を下回りました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は24,540百万円となり、前年同期(25,213百万円)に比べ2.7%の減収となりました。

利益面では、売上原価率のアップ及び広告宣伝費の増加等により、営業利益は2,671百万円となり、前年同期(3,113百万円)に比べ442百万円の減益となりました。

<食品部門>

売上面では、“LEE(リー)”等は前年同期を上回りましたが、“熟カレー”“DONBURI亭”等が前年同期を下回りました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,255百万円となり、前年同期(4,283百万円)に比べ0.6%の減収となりました。

利益面では、販売促進費は増加したものの広告宣伝費の減少等により、営業利益は△71百万円となり、前年同期(△124百万円)に比べ、53百万円の損失減となりました。

<牛乳・乳製品部門>

売上面では、“朝食りんごヨーグルト”“ドロリッチ”、キリンビバレッジ(株)の“トロピカーナエッセンシャルズ”は前年同期を上回りましたが、“BifiXヨーグルト”「粉ミルク」等が前年同期を下回りました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は24,376百万円となり、前年同期(24,509百万円)に比べ0.5%の減収となりました。

利益面では、売上原価率のアップ及び広告宣伝費の増加等により、営業利益は1,137百万円となり、前年同期(1,542百万円)に比べ、405百万円の減益となりました。

<食品原料部門>

売上面では、「澱粉」等は前年同期を下回りましたが、“A-グル”「ファインケミカル」等が前年同期を上回りました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,008百万円となり、前年同期(2,797百万円)に比べ7.5%の増収となりました。

利益面では、売上原価率及び運送費及び保管費率の改善等により、営業利益は379百万円となり、前年同期(227百万円)に比べ、152百万円の増益となりました。

<その他部門>

売上面では、“SUNAO”“アーモンド効果”等が前年同期を上回りました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,117百万円となり、前年同期(3,478百万円)に比べ18.4%の増収となりました。

利益面では、オフィスグリコの売上原価率アップ等により、営業利益は△31百万円となり、前年同期(44百万円)に比べ76百万円の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は326,461百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,342百万円増加しました。流動資産は173,711百万円となり、3,511百万円増加しました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加、及び、商品及び製品の増加によるものです。固定資産は152,750百万円となり、1,168百万円減少しました。主な要因は、投資その他資産のその他に含まれる退職給付に係る資産の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は123,344百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,339百万円減少しました。その主な要因は、未払法人税等の減少及び退職給付に係る負債の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は203,117百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,682百万円増加しました。主な要因は、利益剰余金の増加によるものです。この結果、自己資本比率は60.3%(前連結会計年度末比0.9%増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月15日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	96,018	97,318
受取手形及び売掛金	36,832	39,095
有価証券	3,238	3,334
商品及び製品	13,460	14,807
仕掛品	894	922
原材料及び貯蔵品	13,457	13,158
その他	6,343	5,127
貸倒引当金	△47	△53
流動資産合計	170,199	173,711
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	31,599	31,474
機械装置及び運搬具(純額)	33,717	35,052
土地	15,763	15,767
建設仮勘定	4,445	2,201
その他(純額)	3,856	3,861
有形固定資産合計	89,382	88,358
無形固定資産		
その他	5,702	5,561
無形固定資産合計	5,702	5,561
投資その他の資産		
投資有価証券	39,842	41,611
投資不動産(純額)	12,363	12,354
その他	6,678	4,915
貸倒引当金	△50	△51
投資その他の資産合計	58,834	58,830
固定資産合計	153,919	152,750
資産合計	324,118	326,461

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,200	33,442
短期借入金	1,126	1,003
1年内返済予定の長期借入金	486	244
未払費用	26,024	24,614
未払法人税等	3,701	2,053
販売促進引当金	1,795	1,769
役員賞与引当金	38	—
BIP株式給付引当金	89	—
その他	12,963	11,036
流動負債合計	75,426	74,163
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	30,146	30,141
長期借入金	644	573
退職給付に係る負債	7,846	6,210
繰延税金負債	5,646	6,330
その他	5,973	5,925
固定負債合計	50,257	49,180
負債合計	125,684	123,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,773	7,773
資本剰余金	9,049	9,049
利益剰余金	170,706	173,965
自己株式	△7,093	△6,938
株主資本合計	180,435	183,850
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,318	12,911
為替換算調整勘定	896	314
退職給付に係る調整累計額	△200	△163
その他の包括利益累計額合計	12,014	13,061
非支配株主持分	5,984	6,205
純資産合計	198,434	203,117
負債純資産合計	324,118	326,461

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	88,747	88,814
売上原価	47,477	46,842
売上総利益	41,269	41,971
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	7,770	7,742
販売促進費	10,615	10,977
販売促進引当金繰入額	1,632	1,769
広告宣伝費	2,666	3,836
退職給付費用	266	204
E S O P分配引当金繰入額	51	—
その他	10,426	10,873
販売費及び一般管理費合計	33,428	35,404
営業利益	7,840	6,567
営業外収益		
受取利息	96	116
受取配当金	359	320
補助金収入	—	449
その他	357	369
営業外収益合計	814	1,255
営業外費用		
支払利息	32	6
為替差損	1,033	35
その他	126	296
営業外費用合計	1,192	339
経常利益	7,462	7,483
特別利益		
投資有価証券償還益	—	177
負ののれん発生益	313	—
特別利益合計	313	177
特別損失		
段階取得に係る差損	12	—
特別損失合計	12	—
税金等調整前四半期純利益	7,763	7,660
法人税、住民税及び事業税	2,015	1,990
法人税等調整額	△95	235
法人税等合計	1,920	2,225
四半期純利益	5,843	5,434
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,558	5,236
非支配株主に帰属する四半期純利益	284	198
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	376	1,593
為替換算調整勘定	△1,351	△451
退職給付に係る調整額	85	36
持分法適用会社に対する持分相当額	△96	△88
その他の包括利益合計	△986	1,089
四半期包括利益	4,856	6,523
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,776	6,283
非支配株主に係る四半期包括利益	80	240

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額(注)3
	菓子	冷菓	食品	牛乳・ 乳製品	食品 原料	計				
売上高										
外部顧客への売上高	28,464	25,213	4,283	24,509	2,797	85,268	3,478	88,747	-	88,747
セグメント間の内部売 上高又は振替高	1	-	-	17	47	66	1,356	1,423	△1,423	-
計	28,465	25,213	4,283	24,526	2,845	85,335	4,835	90,170	△1,423	88,747
セグメント利益又は損失 (△)	3,131	3,113	△124	1,542	227	7,890	44	7,935	△95	7,840

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、健康部門、オフィスグリコ部門及びシステム保守開発事業部門を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△95百万円には、セグメント間取引消去・その他調整額251百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△346百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額(注)3
	菓子	冷菓	食品	牛乳・ 乳製品	食品 原料	計				
売上高										
外部顧客への売上高	28,515	24,540	4,255	24,376	3,008	84,696	4,117	88,814	-	88,814
セグメント間の内部売 上高又は振替高	394	-	-	8	38	440	830	1,270	△1,270	-
計	28,909	24,540	4,255	24,384	3,046	85,137	4,948	90,085	△1,270	88,814
セグメント利益又は損失 (△)	2,362	2,671	△71	1,137	379	6,479	△31	6,448	119	6,567

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、健康部門、オフィスグリコ部門及びシステム保守開発事業部門を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額119百万円には、セグメント間取引消去・その他調整額447百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△328百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

決算短信補足説明資料

-18年3月期 第1四半期決算-

江崎グリコ株式会社
Ezaki Glico Co.,Ltd.

1.連結経営成績

(1)売上高・利益の概況

単位：億円

	17/3 1Q累計 実績	18/3 1Q累計 実績	前年同期比	
			金額	増減率(%)
売上高	887	888	1	0.1
営業利益	78	66	▲ 13	-16.2
経常利益	75	75	0	0.3
当期純利益	56	52	▲ 3	-5.8

(2)地域ごとの売上高

単位：億円

	17/3 1Q累計 実績	18/3 1Q累計 実績	前年同期比	
			金額	増減率(%)
日本	773	781	8	1.0
中国	69	59	▲ 10	-14.4
東南アジア	30	32	2	5.0
その他	15	16	1	8.7
合計	887	888	1	0.1

※売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(3)営業利益の状況

単位：億円

	17/3 1Q累計		18/3 1Q累計	
	実績	売上比(%)	実績	売上比(%)
売上高	887	100.0	888	100.0
売上原価	475	53.5	468	52.7
売上総利益	413	46.5	420	47.3
運賃保管料	78	8.8	77	8.7
販売促進費	122	13.8	127	14.4
広告費	27	3.0	38	4.3
人件費・厚生費	71	8.0	70	7.9
経費・償却費	36	4.1	41	4.6
販管費合計	334	37.7	354	39.9
営業利益	78	8.8	66	7.4

営業利益の増減要因	対17/3	
	内	国内
①売上高増減による増減益	0	2
②販売品種構成の変化等による増減益 及び原材料価格変動による増減益	7	9
③運賃保管料比率変動による増減益	0	1
④販売促進費比率・広告費増減による増減益	▲ 17	▲ 13
⑤一般管理費増減による増減益	▲ 3	▲ 2
合計	▲ 13	▲ 3

(4)セグメント別売上高の状況

単位：億円

	17/3 1Q累計 実績	18/3 1Q累計 実績	前年同期比	
			金額	増減率(%)
菓子	285	285	1	0.2
(内 国内菓子)	174	181	7	3.9
冷菓	252	245	▲ 7	-2.7
(内 国内冷菓)	250	244	▲ 6	-2.4
牛乳・乳製品	245	244	▲ 1	-0.5
(内 国内牛乳・乳製品)	243	242	▲ 1	-0.5
食品	43	43	▲ 0	-0.6
食品原料	28	30	2	7.5
その他	35	41	6	18.4
合 計	887	888	1	0.1

※上記値の国内外区分

国内	773	781	8	1.0
海外	114	107	▲ 7	-6.3
合 計	887	888	1	0.1

<参考> 中国、タイの実績については下記レートで計算

	17/3 1Q累計	18/3 1Q累計
中国	1CNY=17.39円	1CNY=16.29円
タイ	1THB= 3.19円	1THB= 3.26円

(5)セグメント別営業利益の状況

単位：億円

	17/3 1Q累計 実績	18/3 1Q累計 実績	前年同期比	
			金額	増減率(%)
菓子	31	24	▲ 8	-24.6
(内 国内菓子)	12	13	1	12.7
冷菓	31	27	▲ 4	-14.2
(内 国内冷菓)	32	27	▲ 4	-13.8
牛乳・乳製品	15	11	▲ 4	-26.3
(内 国内牛乳・乳製品)	15	11	▲ 4	-25.9
食品	▲ 1	▲ 1	1	-
食品原料	2	4	2	66.9
その他	▲ 1	1	1	-
合 計	78	66	▲ 13	-16.2

※上記値の国内外区分

国内	59	56	▲ 3	-5.7
海外	19	10	▲ 9	-48.7
合 計	78	66	▲ 13	-16.2

<参考> 中国、タイの実績については下記レートで計算

	17/3 1Q累計	18/3 1Q累計
中国	1CNY=17.39円	1CNY=16.29円
タイ	1THB= 3.19円	1THB= 3.26円

2.連結財政状態

単位：億円

	17/3末	17/6末	増減		17/3末	17/6末	増減
流動資産合計	1,702	1,737	35	流動負債合計	754	742	▲ 13
現金及び預金	960	973	13	支払手形及び買掛金	292	334	42
受取手形及び売掛金	368	391	23	短期借入金等	16	12	▲ 4
棚卸資産	278	289	11	その他	446	395	▲ 51
その他	95	84	▲ 11	固定負債合計	503	492	▲ 11
固定資産合計	1,539	1,528	▲ 12	転換社債型新株予約権付社債	301	301	▲ 0
有形固定資産	894	884	▲ 10	長期借入金	6	6	▲ 1
無形固定資産	57	56	▲ 1	退職給付に係る負債	78	62	▲ 16
投資有価証券	398	416	18	その他	116	123	6
投資不動産	124	124	▲ 0	負債合計	1,257	1,233	▲ 23
その他	66	49	▲ 18	純資産合計	1,984	2,031	47
				株主資本	1,804	1,839	34
				その他の包括利益累計額	120	131	10
				非支配株主持分	60	62	2
資産合計	3,241	3,265	23	負債純資産合計	3,241	3,265	23